



令和5年1月10日
十日町市文化観光課

「『大地の芸術祭』の里 越後妻有 2023 冬 SNOWART」を開催します

越後妻有の冬の魅力を発信する「『大地の芸術祭』の里 越後妻有2023冬 ^{スノワート} SNOWART」を開催します。

1 開催期間

令和5年1月14日(土) ～ 3月12日(日)

2 主なプログラム

(1) 特別企画展

① 「越後妻有 雪の様相 I」／越後妻有里山現代美術館 MonET

会期：1月14日(土)～3月12日(日) ※休館日：火曜日、水曜日

料金：一般1,200円、小中学生600円（企画展＋常設展）

内容：4組の作家による「雪」をテーマにした現代アートの展示

集落に伝わる「新水のハネッケーシ」体験

参加作家：加藤ユウ、小松宏誠、本郷芳哉、持田敦子

② 里山雪の遊園地～白い雪原に一瞬だけ遊園地が現れる！？～／まつだい「農舞台」フィールドミュージアム

会期：1月28日(土)～3月12日(日)の土曜日、日曜日、祝日

料金：一般1,000円、小中学生500円（企画展＋常設展）

※まつだい「農舞台」、まつだい郷土資料館、野外アートの各鑑賞料（手をたずさえる塔は除く）、および雪国体験料を含む（バナナボートは1チケットにつき1回利用可）。

※館内のみ鑑賞する場合は、農舞台単館券をご利用ください。

内容：冬の里山を舞台に、自然の傾斜を利用した自然のスライダー、「かんじき」体験、こがねもち100%のお餅焼き体験、雪に映えるアート作品の展開、雪上バナナボート、日替わりミニイベントを開催

参加作家：尾花賢一研究室／秋田公立美術大学、志村リョウ ほか

（次のページあり）

(2) 2023 冬 オフィシャルツアー〈越後湯沢駅発着〉

①五感で味わう！雪見御膳&SNOWARTツアー（日帰り）

日程：1月28日（土）～3月11日（土）の毎週土曜

料金：一般15,000円、小中学生14,000円、幼児（3～5歳）5,000円

内容：地域の知恵と文化がつまった越冬料理を集落のおもてなしとともに楽しむプログラムです。

②冬を楽しむ！越後妻有の小正月ツアー（1泊2日）

日程：1月14日（土）～15日（日）

料金：一般25,000円、中学生22,000円、小学生10,000円、幼児（3～5歳）7,000円

内容：小正月行事「鳥追い」と「どんど焼き」を1泊2日で体験。三省ハウスに宿泊し、地域の方と交流しながら雪国の暮らしを満喫するツアー。

(3) 2023冬の宿泊プラン

かたくりの宿 豪雪の秘境 秋山郷 冬の限定プラン

日程：3月4日（土）～5日（日）、3月11日（土）～12日（日）

料金：一般（中学生以上）27,500円、小学生16,500円、3歳以上11,000円

内容：かつて国から義務教育を免除されたほどの豪雪地、秋山郷の冬を体験するプラン。旧大赤沢分校の作品を参加者限定で公開するほか、映画『ゆれる』の舞台として知られる見倉橋を地元ガイドが案内します。

3 共通パスポート

料金：一般2,000円 小中学生800円

有効期限：令和5年1月14日（土）～3月12日（日） ※販売期間も同じ

販売場所：越後妻有里山現代美術館 MonET、まつだい「農舞台」、最後の教室、三省ハウス、十日町市総合観光案内所、松代・松之山温泉観光案内所、津南町観光協会 ほか

利用可能施設：越後妻有里山現代美術館 MonET、まつだい「農舞台」フィールドミュージアム、最後の教室（「森の学校」キョロロ、光の館、清津峡溪谷トンネルで割引特典あり）

- ## 4 添付資料
- ・「大地の芸術祭」の里 越後妻有2023冬 SNOWART NPO法人越後妻有里山協働機構プレスリリース資料
 - ・「大地の芸術祭」の里 越後妻有2023冬 SNOWART チラシ

■お問合せ先

十日町市文化観光課 芸術祭企画係

担当：瀧澤翔太 ☎025-757-2637（内線 523）

「大地の芸術祭」の里 越後妻有2023冬 SNOWART 1/14(土)～3/12(日)

2023冬の越後妻有は、「SNOWART（スノワート）」に新作も登場するほか、毎年冬企画の醍醐味となった「雪見御膳」や小正月も体験できます。何卒ご取材・広報のご協力のほど宜しくお願いいたします。
※2023年は「越後妻有 雪花火」は開催されません。



越後妻有里山現代美術館 MonET

【企画展】「越後妻有 雪の様相 I」 会期 | 1/14(土)～3/12(日)

雪の魅力を再考すべく、4組の作家が、館内外でアート作品を展開。さまざまな表情を見せる雪の様相とともに変容する作品の姿をご覧ください。地域の文化を体験できる遊び場も登場します。

【参加作家】加藤ユウ、小松宏誠、本郷芳哉、持田敦子

【時間】10:00～17:00（火水休、最終入館16:30）

【料金】一般1,200円、小中600円（常設展＋企画展）

※同日の再入場可

【土日限定イベント】冬の遊び場

「新水のハネッケーシ」…集落に伝わる昔の遊びを体験

ハネッケーシとは越後妻有の小正月行事。昔の除雪道具で羽根つきをする遊び（詳細はHPにてご案内）



Photo:Yu Kato



Photo:Shin Inoda



Photo:Fumihito Nagai



Photo:Tatsuyuki Tayama

まつだい「農舞台」フィールドミュージアム

【企画展】里山雪の遊園地 ～白い雪原に一瞬だけ遊園地が現れる!？～

会期 | 1/28(土)～3/12(日)の土日祝

冬の里山を舞台に自然の傾斜を利用したスライダー、雪を歩く道具「かんじき」の体験、こがねもち100%のお餅焼き体験や、雪に映える色鮮やかなアート作品も登場。大迫力の雪上バナナボートや、日替わりミニイベントも行います。

【参加作家】尾花賢一研究室／秋田公立美術大学、志村リョウほか

【時間】10:00～16:00※館内常設展は17:00まで（最終入館30分前）

【料金】一般1,000円、小中500円（企画展＋常設展） ※平日は単館券で入館可

※まつだい「農舞台」、まつだい郷土資料館、企画展（野外）、各鑑賞料含む（「手をたずさえる塔」の公開はございません）※飲食代別途※バナナポート、かんじき体験は小学生以上※同日の再入場可※バナナポートは1チケットにつき1回利用可。2回～別途

【イベント・ワークショップ】※詳細はHPにてご案内

■古布ぞうりづくり

日時：2/11(土)、25(土) 10:30～12:00

定員：10名 参加費：2,000円 ※要予約

■かんじきあるき、雪板教室、雪上サッカー

日時：調整中（HPにてご案内）

参加費：企画展チケット料金に含む



□越後まつだい里山食堂

毎年恒例、チーズフォンデュが里山ビュッフェのメニューに登場！

濃厚チーズソースを冬の旬な野菜とからめてお召し上がりください。

営業時間：10:00～17:00（ランチ11:00～14:00、LO14:30）／火水休

料金：平日ランチ 里山ごはん1,200円／里山カレー1,200円

土日祝 里山ビュッフェ 一般1,700円、小学生1,000円



2023冬 オフィシャルツアー〈越後湯沢駅発着〉

■五感で味わう！雪見御膳&SNOWARTツアー（日帰り）

お母さんの手作り、雪国の知恵と文化が詰まった「雪見御膳」をお腹いっぱい楽しめる冬限定の人気ツアー。雪もアートも雪見御膳も贅沢に満喫できます。

日程：1/28(土)～3/11(土)の毎週土曜

旅行代金（税込）：一般15,000円、小中14,000円、幼児（3～5歳）5,000円

（バス代、昼食代、共通チケット、ガイド代含む）



■冬を楽しむ！越後妻有の小正月ツアー（1泊2日）

松之山・三省地区で五穀豊穡を祝う小正月行事「鳥追い」と「どんど焼き」を1泊2日で体験。地域の越冬料理を味わえるほか、スノーシューや餅つき、チンコロづくりなどのレクリエーションも盛りだくさん。

日程：1/14（土）～15（日）

旅行代金（税込）：一般25,000円、中学生22,000円

小学生10,000円、幼児（3～5歳）7,000円

（バス代、宿泊代、食事代〔4回〕、共通チケット、入浴料、ガイド代含む）



2023 冬の宿泊プラン

■かたくりの宿 豪雪の秘境秋山郷 冬の限定プラン（1泊2日）

日程 : 3/4(土)～5(日)、3/11(土)～12(日)

旅行代金(税込) : 一般27,500円、小学生16,500、3歳以上11,000円(大赤沢作品鑑賞料含む)

かつて国から義務教育を免除されたほどの豪雪地、秘境・秋山郷。そんな秋山郷の冬を体験する2回限定の宿泊プラン。

ツアー・宿泊プランのお申し込み

詳細・お申し込み：大地の芸術祭の里 公式HPより

主催：NPO法人越後妻有里山協働機構

※野外のプログラムもありますので、

雪の上を歩けるブーツや長ぐつ&暖かい格好でお越しください



その他の公開作品／施設

□最後の教室

公開：土日祝のみ 10:00～16:00

料金：一般800円、小中400円



□光の館

休館日：火水（3月は水のみ※臨時休館あり）

時間：11:30～15:00（最終入館14:30）

料金：中学生以上600円、小中300円



□越後松之山「森の学校」キョロロ

休館日：火水（祝日の場合は翌平日）

時間：2/20(月)まで9:00～16:00（最終入館15:30）

2/23（木祝）から9:00～17:00（最終入館16:30）

料金：一般500円、中学生以下無料

・企画展「美人林ものがたり」会期～3/12（日）

・スノーシューレンタル（入館者300円、レンタルのみ1,000円）



□Tunnel of Light（清津峡溪谷トンネル）

休坑日：無休 ※降積雪状況により臨時休坑

時間：2/28（火）まで9:00～16:00（最終入坑15:30）

3/1（水）から8:30～17:00（最終入坑16:30）

料金：一般1,000円、小中400円



FC越後妻有 体操教室

身体が本来持っている運動機能の再生につながるストレッチを行います。

「株式会社R-body project」のメソッドを学んだFC越後妻有の選手と一緒に楽しく身体を動かしましょう。

料金：500円 （※日程等の詳細は、公式HPでご案内）



越後妻有2023 冬 SNOWART 共通パスポート

一般2,000円、小中800円

有効期間：2023/1/14（土）～3/12（日）※販売期間も同じ

【入館可能施設】

越後妻有里山現代美術館MonET

まつだい「農舞台」フィールドミュージアム

最後の教室

【割引特典のある施設】

下記の3施設は冬の共通パスポートでは入館できません。

■光の館 特典：入館料100円割引

■「森の学校」キョロロ 特典：スノーシューレンタル無料

■清津峡渓谷トンネル 特典：入坑料一般100円引き、小中50円引き

【販売場所】

MonET、まつだい「農舞台」

最後の教室、三省ハウス、十日町市総合観光案内所

松代・松之山温泉観光案内所、津南町観光協会ほか



新型コロナウイルス感染拡大予防対策について

コロナ禍での施設開館にともない、「大地の芸術祭の里 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を策定し、ご来場される皆さまに安心して楽しんでいただけるよう万全な対策に努めます。

感染拡大状況等により、内容が変更・中止になることがあります。

大地の芸術祭 公式HP

最新情報は大地の芸術祭の里公式HPをご確認ください。

<https://www.echigo-tsumari.jp>



取材のお申込み・お問い合わせ

NPO法人 越後妻有里山協働機構 広報担当：山口、森、丸尾

新潟県十日町市本町六の一丁目71-26 クロステン4階 第七会議室

TEL 025-761-7749 FAX 025-761-7911 E-Mail info@tsumari-artfield.com

ECHIGO-
TSUMARI
ART FIELD 2023 WINTER

「大地の 芸術祭」 の里 えちごつまり 越後妻有 2023 冬

SNOWART

2023.1.14.SAT—3.12.SUN

Photo by Nakamura Osamu

「大地の芸術祭」の里 越後妻有 2023冬 SNOWART 1.14.SAT - 3.12.SUN

里山全体が、雪にすっぽりと埋まる越後妻有の冬。今年もSNOWとARTを掛け合わせた、大人も子どもも楽しめる企画が盛りだくさんです。



① まつだい「農舞台」フィールドミュージアム

常設展

まつだい「農舞台」(館内)

公開：通年(火水休)
時間：10:00～17:00(最終入館16:30)
料金：一般600円、小中300円
(常設展：農舞台館内+資料館)



まつだい郷土資料館

公開：通年(火水休)
時間：10:00～17:00(最終入館16:30)
料金：一般300円、小中100円(単館券)



企画展 里山雪の遊園地

～白い雪原に一瞬だけ遊園地が現れる!?～

会期：1/28(土)～3/12(日)の土日祝
時間：10:00～16:00
料金：一般1,000円、小中500円

冬の里山を舞台に、自然の傾斜を利用した自然のスライダー、雪を歩く道具「かんじき」の体験、こがねもち100%のお餅焼き体験や、雪に映える色鮮やかなアート作品が登場。大迫力の雪上バナナポートや、日替わりミニイベントも行います。(詳細はHPにてお知らせします)

参加作家：尾花賢一研究室／秋田公立美術大学、志村リョウほか

※まつだい「農舞台」、まつだい郷土資料館、企画展(野外)、各鑑賞料含む(手をたずさえる塔の公開はございません) ※飲食代は別途 ※バナナポート、かんじき体験は小学生以上 ※同日の再入場可 ※バナナポートは1チケットにつき1回利用可。2回～別途

■ イベント・ワークショップ

※詳細はHPにてお知らせいたします

古布ぞうりづくり

日時：2/11(土)、25(土) 10:30～12:00

定員：10名 参加費：2,000円※要予約

かんじきあるき、雪板教室、雪上サッカー

日時：調整中(HPにてお知らせします)

参加費：企画展チケット料金に含む



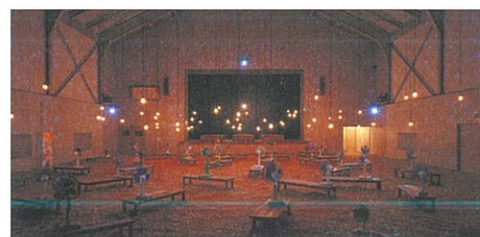
■ 越後まつだい里山食堂

営業時間：10:00～17:00(ランチ11:00～14:00、LO14:30) / 火水休
料金：平日ランチ 里山ごはん1,200円 / 里山カレー1,200円
土日祝 里山ビュッフェ 一般1,700円、小学生1,000円

毎年恒例、チーズフォンデュが里山ビュッフェのメニューに登場！濃厚チーズソースを冬の旬野菜とからめてお召し上がりください。



⑥ Tunnel of Light
マ・ヤンソン/MADアーキテツ
(清津峡渓谷トンネル)



③ 最後の教室
クリスチャン・ボルタンスキー+
ジャン・カルマン

開館日：土日祝のみ
時間：10:00～16:00
料金：一般800円、小中400円

② 越後妻有里山現代美術館 MonET

常設展

公開：通年(火水休)
時間：10:00～17:00(最終入館16:30)
料金：一般1,200円、小中600円
(常設展+企画展)



企画展 越後妻有 雪の様相 I

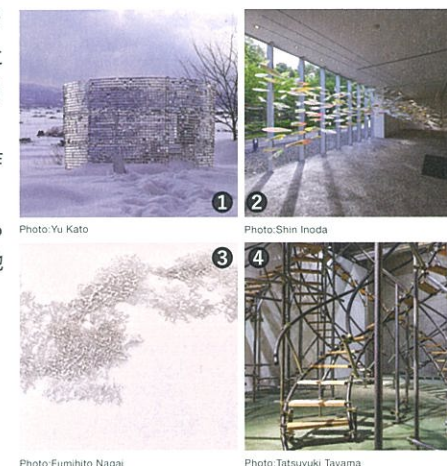
会期：1/14(土)～3/12(日)(火水休)
MonET中央に水をたたえた池は、冬になると真っ白な雪原に変貌を遂げる。日本有数の豪雪地域である越後妻有の冬、そして雪の魅力を再考すべく、4組の作家が、館内外で現代アートを展開する。さまざまな表情をみせる雪の様相とともに変容する作品の姿をご覧ください。地域の文化を体験できるあそび場も登場。

参加作家：①加藤ユウ、②小松宏誠、
③本郷芳哉、④持田敦子

※同日の再入場可

■ 冬のあそび場

「新水のハネケーション」…集落に伝わる昔の遊びを体験
ハネケーションとは：越後妻有の小正月行事。昔の除雪の道具で羽根つきをする遊び(詳細はHPにてお知らせします)



2023冬 オフィシャルツアー〈越後湯沢駅発着〉



五感で味わう！ 雪見御膳& SNOWART ツアー(日帰り)

日程：1/28(土)～3/11(土)の毎週土曜
旅行代金(税込)：一般15,000円、小中14,000円、幼児(3～5歳)5,000円(バス代、昼食代、共通チケット、ガイド代含む)
「雪見御膳」は、かつて集落の冠婚葬祭で使用した漆器で提供する、地域の知恵と文化がつまった越冬料理を集落のおもてなしとともに楽しむ特別なプログラムです。ゆっくりバスに揺られながら、今年のSNOWARTと真っ白な里山の景色をお楽しみください。



冬を楽しむ！越後妻有の 小正月ツアー(1泊2日)

日程：1/14(土)～15(日)
旅行代金(税込)：一般25,000円、中学生22,000円、小学生10,000円、幼児(3～5歳)7,000円(バス代、宿泊代、食事代[4回]、共通チケット、入浴料、ガイド代含む)
松之山・三省地区で五穀豊穡を祝う小正月行事「鳥追い」と「どんど焼き」を1泊2日で体験。廃校を改修した大地の芸術祭の宿泊施設「三省ハウス」に滞在し、地域の方と交流しながら雪国の暮らしを満喫。地域の越冬料理を味わえるほか、スノーシューや餅つき、チンコロづくりなどのレクリエーションも盛りだくさん。

2023 冬の宿泊プラン



かたくりの宿 豪雪の秘境 秋山郷 冬の限定プラン (1泊2日)

日程：3/4(土)～5(日)、3/11(土)～12(日)
旅行代金(税込)：一般27,500円、小学生16,500円、3歳以上11,000円(大赤沢作品鑑賞料含む)
かつて国から義務教育を免除されたほどの豪雪地、秘境・秋山郷。そんな秋山郷の冬を体験する2回限定の宿泊プランをご用意しました。2022年に初の作品会場となった、越後妻有最南端にして最難関の旧大赤沢分校の作品も特別公開。翌日は映画『ゆれる』の舞台としても知られた見倉橋を地元ガイドがご案内。豪雪の秘境を体験する特別なひとときをお楽しみください。

ツアー・宿泊プランのお申し込み

詳細・お申し込み：大地の芸術祭の里 公式HPより
主催：NPO法人越後妻有里山協働機構
※野外のプログラムもありますので、雪の上を歩けるブーツや長ぐつ&暖かい格好でお越しください



2023/1/14 (土)～3/12 (日) の開館カレンダー

会場	公開期間	時間 ※は最終入館30分前	休館日	料金	共通チケット	1/14 1/15	1/21 1/22	1/28 1/29	2/4 2/5	2/11 2/12	2/18 2/19	2/23	2/25 2/26	3/4 3/5	3/11 3/12
現代美術館 越後妻有里山	常設展	通年		一般1,200円、 小中600円	入館可	●									●
	企画展	1/14 ～3/12	火水			●									●
フィールドミュージアム まつだい「農舞台」	農舞台・ 郷土資料館・ 里山食堂	通年	火水	一般600円、 小中300円	入館可	●									●
	企画展	1/28～ 3/12 の土日祝	平日	[土日祝] 一般 1,000円、 小中 500円				●	●	●	●	●	●	●	●
	古布ぞうりづくり ※要予約	2/11、25		2,000円 (チケット代別)	共通チケット では参加 できません					2/11			2/25		
最後の教室	土日祝のみ	10:00～16:00	平日	一般800円、小中400円	入館可	●									●
光の館	通年	11:30～15:00※	火水● (3月は水●のみ)	中学生以上600円、 小学生300円	特典有	●									●
「森の学校」キョロロ	通年	9:00～16:00※ (2/23からは9:00～17:00)	火水	一般500円、中学生以下無料	特典有	●									●
清津峡渓谷トンネル	通年	9:00～16:00※ (3/1からは8:30～17:00)	無休 降雪状況により 臨時休坑	一般1,000円、小中400円	特典有	●									●

越後妻有2023 冬 SNOWART 共通チケット

一般 2,000円
小中 800円



有効期間：2023年1月14日(土)～3月12日(日)

※販売期間も同じ

販売場所：MonET、まつだい「農舞台」、最後の教室、三省ハウス、十日町市総合観光案内所、松代・松之山温泉観光案内所、津南町観光協会ほか

入館可能施設：MonET、まつだい「農舞台」フィールドミュージアム、最後の教室

※右記の施設にて割引特典あり

冬の共通チケット 割引特典施設

※冬の共通チケットで入館はできません。

越後松之山「森の学校」キョロロ

休館日：火水(祝日の場合は翌平日)

時間：2/20まで9:00～16:00(最終入館15:30)

2/23から9:00～17:00(最終入館16:30)

料金：一般500円、中学生以下無料

□企画展「美人林ものがたり」会期～3/12(日)

□スノーシューレンタル

料金：入館者300円、レンタルのみ1,000円

★特典：スノーシューレンタル料無料(入館者のみ)



Tunnel of Light

(清津峡渓谷トンネル)

休坑日：無休

※降雪状況により臨時休坑

時間：2/28まで9:00～16:00(最終入坑15:30)、3/1から8:30～17:00(最終入坑16:30)

料金：一般1,000円、小中400円

★特典：入坑料一般100円引き、小中50円引き



光の館

休館日：火水●、3月は水●のみ

※臨時休館日あり

時間：11:30～15:00(最終入館14:30)

料金：中学生以上600円、小学生300円

★特典：入館料100円割引



FC越後妻有 体操教室

身体が本来持っている運動機能の再生につながるストレッチを行います。「株式会社R-body project」のメソッドを学んだFC越後妻有の選手と一緒に楽しく身体を動かしましょう。料金：500円

※日程等の詳細は、決まり次第公式HPでお知らせします



FC越後妻有とは

2015年に大地の芸術祭から派生した農業女子サッカーチーム。越後妻有へ移住した女子サッカー選手が棚田の担い手として就農するほか、芸術祭運営に励みながらプレーしています。2023年シーズンから北信越女子サッカー1部リーグに昇格。

三省ハウスに泊まろう！

三省ハウスは、一般の方をはじめ、参加アーティスト、芸術祭サポーター、こへび隊など多くの方が利用する大地の芸術祭の施設です。世界的に著名なアーティスト、レアンドロ・エルリッヒの作品も鑑賞可能です。

日程：通年(12/27～1/4は休み)

料金：大人1泊2食付き6,750円～

※5名様～ご予約可

※5日前までにご予約ください



新型コロナウイルス感染拡大予防対策について：コロナ禍での施設開館に伴い、「大地の芸術祭の里 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」を策定し、ご来場される皆さまに安心して楽しんでいただけるよう万全な対策に努めます。ご来場いただく皆さまにもご協力をお願いいたします。

問い合わせ(「大地の芸術祭の里」総合案内所)

TEL | 025-761-7767

E-MAIL | info@tsumari-artfield.com

最新情報は大地の芸術祭の里公式HPをご確認ください。

<https://www.echigo-tsumari.jp/>



JAPAN
CULTURAL
EXPO

令和4年度日本博を契機とする
文化資源コンテンツ創成事業



一般財団法人自治総合センター